

# 株式会社マイクロネット ソフトウェア製品 使用許諾契約書

株式会社マイクロネット（以下「弊社」）は、お客様に以下の条件で本ソフトウェアの使用を許諾します。

## 第1条（契約の成立）

お客様が、本ソフトウェアの全部又は一部をコンピュータのハードディスク等の記憶装置へ保存したとき、又は本ソフトウェアを使用したとき、本契約の締結に同意したものとみなされ、本契約は成立し効力を生ずるものとします。

## 第2条（著作権の帰属）

本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、すべて弊社に帰属します。

## 第3条（使用権の許諾）

1. 弊社は、お客様に対し、本契約の条項に従って、本ソフトウェアを使用する非独占的な権利を許諾します。
2. お客様は、お客様のコンピュータに搭載されたハードディスクその他の記憶装置に本ソフトウェアをインストールし、使用することができます。

## 第4条（禁止事項）

1. お客様は、本ソフトウェアの全部又は一部を複製することはできません。
2. お客様は、本ソフトウェアの改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブルをすることはできません。
3. お客様は、第三者に対し本ソフトウェアの使用を許諾し、又は第三者に対し本ソフトウェアを販売、貸与若しくはリースすることはできません。

## 第5条（免責）

弊社は、お客様に対し、本ソフトに関して、その動作、商品性、特定用途への適合性その他一切の保証を行いません。

また、弊社が損害賠償責任を負う場合は、その法律上の構成の如何に関わらず、お客様が実際にお支払いになった本ソフトウェアの代金相当額を弊社の損害賠償責任の上限とします。

## 第6条（契約の終了）

1. お客様は、本ソフトウェアをコンピュータのハードディスク等の記憶装置及びメモリーからすべて消去することにより、本契約を終了させることができるものとします。
2. お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、弊社は、お客様に対し何らの通知、催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができるものとします。

## 第7条（保証の制限）

1. 本ソフトウェアに関し発生する問題は、お客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。弊社は、本ソフトウェアに関していかなる保証も行いません。
2. 前項の規定にかかわらず、お客様が弊社お客様データベースへのユーザー登録をいただいている場合において、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から1年以内に、弊社がこのソフトに関して重大な内容の誤り（バグ）を知り得たときは、弊社は、かかる誤りを修正したソフトまたは修正のためのソフト（以下「修正ソフト」）、またはかかる修正に関する情報をお客様に提供するものとします。ただし修正ソフトまたは修正に関する情報の提供の必要性、提供時期、提供方法等に関しては、弊社の裁量により決定させていただきます。なおお客様に提供された修正ソフトは当ソフトとみなします。

## 第8条（合意管轄）

本契約の成立、効力、履行および解釈に関しては、本ソフトウェアが実際に使用される国の如何に関わらず日本法が適用されるものとします。また本規約から生じる紛争については日本国の裁判所の裁判管轄権に服するものとします。

## 第9条（その他）

本ソフトウェアを日本国外に持ち出す場合には、日本国の輸出管理規則を遵守するものとします。